



第2回学校運営協議会開催

11月15日（火）、本校体育館で、第2回学校運営協議会を開催しました。

今回は、児童と学校の現状をより深く知っていただきたいという趣旨で、7名の委員の皆さんには児童と一緒に「ピザづくり」に挑戦していただきました。



児童と窯焼きピザを作るますやパン（株）杉山さん

講師には、竹中委員に紹介していただいた株式会社満寿屋商店代表取締役の杉山雅則さんをお招きしました。体験学習前の講演では、杉山さんが「おいしい十勝にありがとう」と題して、地産地消に関するクイズを行い、正解した児童はおいしい「ますやパン」がもらえました。また、児童は、クイズを通して十勝が日本一食べ物に恵まれた地域であることを学びました。

食農教育「ピザづくり体験学習」



ピザづくりには、本校で育てた「春よ来い」に、十勝産の「ゆめちから」を加えた小麦粉を用いました。「春よ来い」は、種蒔きから収穫、脱穀、製粉までを児童の手で行いました。高学年は小麦粉を事前に計量し、人数分けにしました。参加者（全校児童、協議委員、教職員）は小分けにされた小麦粉に水を加えて生地を作りました。トッピングにはなるべく十勝産のものを使用し、地元の食材でおいしいピザを作れることを学びました。



各委員さんからのコメント

- ・ 学習発表会もピザ学習も楽しませていただきました。子供たちの成長も感じました。今後とも、よろしくお願いたします。
- ・ 学習発表会、ピザづくり体験とも自分が今何をしなければならないかを考え、楽しみながらも、積極的に行動しており、すばらしいと思いました。
- ・ 全体的には、少し控えめな児童なのかと思いましたが、慣れてくると元気な表情が見え、とても好

印象でした。体験学習は大人も楽しいですし、きっと思い出深いと考えます。本日はありがとうございました。

- ・ 一生懸命取り組む児童の姿を見ることができました。ありがとうございました。

地域学校協働活動推進モデル校に選出

地域学校協働本部を設置し、地域素材を活用した教育活動等、多様な学びの形態を実現するための取り組みに本校がモデル校として選ばれました。8月24日（水）に福地教育長が来校し、認定書が授与されました。



第1回駒場中校区学校運営協議会

駒場中学校で8月24日（水）に「第1回駒場中学校区学校運営協議会」が開催されました。参加校として、駒場中、駒場小、東土幌小、そして本校の4校が一堂に会しました。本校からは大友委員長、松井校長、佐藤の3名が出席しました。各校各委員の自己紹介の後、駒場地区の歴史や特色についてお話を聞くことができました。

熟議では、音更らしさを出した「地域学校協働活動」



推進のモデル地区として連携を深めていくための意見交流が行われました。